

JIS

ゴムパッキン材料

JIS K 6380 : 1999

(JRMA)

平成 11 年 10 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

まえがき

この規格は、工業標準化法第14条において準用する第12条第1項の規定に基づき、日本ゴム工業会(JRMA)から工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が改正した日本工業規格である。これによってJIS K 6380 : 1994は改正され、この規格に置き換えられる。

今回の改正では、JIS K 6301の廃止に伴う見直しを行うとともに、該当部分を国際規格に整合させるために、ISO 4632-1 : 1982, Rubber, vulcanized—Classification—Part 1 : Description of the classification systemを、基礎として用いた。

主務大臣：通商産業大臣 制定：昭和 34. 3. 30 改正：平成 11. 10. 20

官報公示：平成 11. 10. 20

原案作成者：日本ゴム工業会（〒107-0051 東京都港区元赤坂1丁目5-26 東都ビル2層 TEL 03-5411-7362

審議部会：日本工業標準調査会 化学部会（部会長 三田 達）

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は工業技術院標準部標準業務課 産業基盤標準化推進室（〒100-8921 東京都千代田区霞が関1丁目3-1 TEL 03-3501-5704）にご連絡下さい。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

ゴムパッキング材料

K 6380 : 1999

Rubber packing material

序文 この規格は、1982年に第1版として発行されたISO 4632-1, Rubber, vulcanized—Classification—Part 1 : Description of the classification systemを元に、対応する部分については対応国際規格を翻訳し、技術部内容を一部変更して作成した日本工業規格であるが、対応国際規格には規定されていない規定項目を日本工業規格として追加している。

なお、この規格で点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格にはない事項である。

1. 適応範囲 この規格は、ゴムパッキング材料及びこれに類するゴム製品に使用する加硫ゴム材料(以下、ゴム材料という。)の品質に基づく区分について規定する。

備考 この規格の対応国際規格を、次に示す。

ISO 4632-1 : 1982 Rubber, vulcanized—Classification—Part 1 : Description of the classification system

2. 引用規格 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版を適用する。

JIS B 2401 Oリング

備考 ISO 6505 : 1997 Rubber, vulcanized or thermoplastic—Determination of tendency to adhere to and to corrode metalsからの引用事項は、この規格の該当事項と同等である。

JIS C 2110 固体電気絶縁材料の絶縁耐力の試験方法

備考 ISO 1853 : 1998 Conducting and dissipative rubbers, vulcanized or thermoplastic—Measurement of resistivityからの引用事項は、この規格の該当事項と同等である。

JIS K 6251 加硫ゴムの引張試験方法

備考 ISO 37 : 1994 Rubber, vulcanized or thermoplastic—Determination of tensile stress-strain propertiesからの引用事項は、この規格の該当事項と同等である。

JIS K 6252 加硫ゴムの引裂試験方法

備考 ISO 34-1 : 1994 Rubber, vulcanized or thermoplastic—Determination of tear strength—Part 1 : Trouser, angle and crescent test piecesからの引用事項は、この規格の該当事項と同等である。

JIS K 6253 加硫ゴム及び熱可塑性ゴムの硬さ試験方法

備考 ISO 48 : 1994 Rubber, vulcanized or thermoplastic—Determination of hardness (hardness between 10 IRHD and 100 IRHD)からの引用事項は、この規格の該当事項と同等である。

ISO 1818 : 1975 Vulcanized rubbers of low hardness (10 to 35 IRHD)—Determination of hardnessからの引用事項は、この規格の該当事項と同等である。

ISO 1400 : 1975 Vulcanized rubbers of high hardness (85 to 100 IRHD)—Determination of hardnessからの引用事項は、この規格の該当事項と同等である。

JIS K 6255 加硫ゴム及び熱可塑性ゴムの反発弾性試験方法

備考 ISO 4662 : 1986 Rubber—Determination of rebound resilience of vulcanizatesからの引用事項は、こ